

スケジュール

01 基礎・基本

10月13日(日)

9:30 オリエンテーション

10:00 プログラム 1 自分自身を見つめる

参加者全員で大切にすべきルールをつくりながら、自分自身を見つめ直すワーク

- ①ルールをつくる ②多様性を考えるワーク
- ③自身のアイデンティティを捉え直すワーク ④ふりかえり

12:00 昼休憩

13:00 プログラム 2 文化的多様性を知る

自分の属する文化の中で、何が自分にとって重要なのか考え、バイアスに立ち向かうためのワーク

- ①文化の多様性を学ぶ ②バイアスに向き合う

16:30 ③ふりかえり

02 実践・行動計画

10月14日(月・祝)

9:30 オリエンテーション

10:00 プログラム 3 当事者の現実から学び、差別に立ち向かう

ユース世代を支える活動を学んだうえで、参加者自身がユースと接する際の体験を振り返るワーク

- ①当事者の現実から学ぶ ②自分の体験を振り返る
- ③ふりかえり

12:00 昼休憩

13:00 プログラム 4 課題を整理して行動計画につなぐ

ユース世代の人権を守るために、プログラムで学んだことを土台に、実践していくための行動計画を作成するワーク

- ①演劇ワークショップ ②行動計画をつくる

16:30 ③プログラム全体のふりかえり

グラウンドルール

参加に当たっての約束・注意事項です。プログラムの冒頭で、参加者全員でルールについて改めて考えます。

安心・安全

みなさんの安全に最大限配慮してプログラムを行います。

プライバシー

プログラムの中で知り得たお互いのプライバシーは口外しません。

傾聴

相手の話を遮らずに最後まで聞きます。お互いを尊重し、相手を否定しません。

無理をしない

あなたの状況について、他の人に無理に話す必要はありません。

差別を許さない

ジェンダー・人種・年齢等に基づく差別的な発言や行動は許容しません。問題のある場合は退場していただきます。

撮影禁止

録画、録音、撮影は禁止します。主催者も、みなさんに無断で録画、録音、撮影は行いません。

講師

大阪多様性教育ネットワーク

Osaka Diversity Education Network : ODEN HP : <https://oden55.jimdoofree.com/>

多様性教育を広げるために教職員や市民活動に関わる人たちがつくっているネットワーク。1980年代にアメリカで開始された多様性教育プログラムを学ぶため、アメリカからトレーナーを招いて大阪で開催された研修参加者が中心となって2000年に結成。以後、多様性教育を日本国内で展開。『多様性の学級づくり：人権教育アクティビティ集』（解放出版社、2014年）等。



(指定管理者：公益財団法人東京都人権啓発センター)

〒105-0014 東京都港区芝二丁目5番6号芝256スクエアビル 1・2階

身体障害がある方や、公共交通機関の利用が難しい方の専用駐車スペースを用意していますので、事前にご連絡ください。

本事業は令和6年度「インクルーシブシティ東京プロジェクト」の一環として実施します。



都営三田線「芝公園駅」
A1 出口から徒歩3分(約250m)
(エレベーターはA3出口)

都営浅草線・都営大江戸線「大門駅」
A3 出口から徒歩7分(約700m)
(エレベーターはA1出口)

JR/東京モノレール「浜松町駅」
南口(金杉橋方面)から徒歩8分(約800m)